

2026年3月18日

輸送動向について（2026年2月分）

1. 輸送概況

本年は、強い冬型の気圧配置に伴う雪害の影響により北日本地区を走行する多数の列車において、長期にわたる運休や大幅な遅れが生じ、輸送実績は前年を下回った。

コンテナは、農産品・青果物が、天候不順に伴う生育不良に加え、雪害の影響により北海道地区の玉葱及び馬鈴薯等が前年を下回ったほか、食料工業品は、雪害や一部顧客における出荷停滞の影響により清涼飲料水やビールを中心に減送となった。また、エコ関連物資は、中央新幹線建設工事に伴う発生土が減少したことにより前年を下回った。コンテナ全体では前年比95.1%となった。

車扱は、石油が、全国的に気温が高く推移したことにより灯油等の燃料需要が伸びず、前年を下回った。車扱全体では前年比98.1%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比96.2%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,377	1,448	95.1%	17,179	16,817	102.2%
車 扱	802	818	98.1%	7,612	7,744	98.3%
合 計	2,180	2,266	96.2%	24,792	24,561	100.9%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	98	129	-30	76.1%
	化学工業品	117	124	-6	94.6%
	化学薬品	86	88	-1	97.9%
	食料工業品	197	221	-24	89.1%
	紙・パルプ	165	168	-2	98.4%
	他工業品	100	95	4	104.5%
	積合せ貨物	237	232	5	102.4%
	自動車部品	69	62	6	111.0%
	家電・情報機器	26	27	-1	96.3%
	エコ関連物資	45	56	-10	81.4%
	その他	232	242	-9	96.1%
コンテナ計	1,377	1,448	-70	95.1%	
車 扱	石油	568	588	-19	96.6%
	セメント・石灰石	134	125	9	107.5%
	車 両	74	75	-1	98.6%
	その他	25	29	-4	85.4%
	車 扱 計	802	818	-15	98.1%
合 計		2,180	2,266	-86	96.2%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)